

発表要旨執筆要領についての一考察

見本

教育方法大学 訓育 論子

6行

7行目から始まる、本発表は、日本教育方法  
学会第54回大会の発表要旨について、.....

それぞれ、横22文字ずつ書くことができ、.....

.....  
.....  
.....

.....  
.....  
.....

左右の段間は15mmあける

.....  
.....  
.....  
.....



.....  
.....  
.....  
.....

.....本文の  
30行目(全体の36行目)が最後の行であり、

ここで示している「見本」と、下記の「執筆要  
領」に基づいて、作成していただきたい。

《執筆要領》

- ◇ A4用紙1枚(図表も含む)。縦長で使用する。
- ◇ 上の見本の通り、上部6行は、題目・所属・氏名のみを記入し、本文は7行目から始める。本文は、22字×30行×2段組とする(題目・所属・氏名欄を含めると36行となる)。
- ◇ 段間として、15mmあける。
- ◇ 用紙の余白として、上下各25mm、左右各20mmあける。

—注意事項—

- ※ A4の原稿をB5判に縮小し、写真製版しますので、ワープロ・手書きいずれの場合にも、文字や図表の大きさ・濃度等にご注意ください。
- ※ 締め切りは、8月2日(金)必着にてお願いいたします。
- ※ 原稿は郵送またはEメールにて、学会事務局までお送りください。